

俳句

在りし日の父は端居で棋士気取り

秋風や色鉛筆に白い色

秋天を破りハルカス背を伸ばす

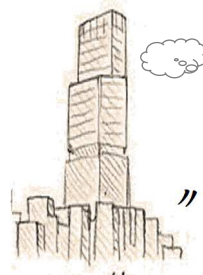


岩崎 宗子

うたた猫

川柳

歩くとはタオルと水と万歩計



有田 睦子

已む得ぬと割り切りながら出る未練



中野 博正

閻魔様来るのは早いと追い返し

本條 明

短歌

わが孫の小さき肩にランドセル

健やかなれと手のひら包む

柳沼 信子

天空の母を偲んで高野路へ

小ぬか雨さへ寂しさつゝのる

